シリーズ晴れの国おかやま国体



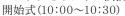
いよいよ国体。10月23日~26日まで高梁会場では3競技が開催さ れます。初日には各会場で開始式が行われ、地元の郷土芸能など アトラクションが披露されます。今月号では、各競技の基本的なル ール、観戦のポイント、試合の組み合わせ、シャトルバス運行表な どをお知らせしますので、ぜひ皆さん応援に出かけましょう。



体だより

開始式日程 アトラクション(9:00~9:30)

- ○備中神楽 猿田彦の舞 〔備中神楽高梁支部〕
- ○フラグとポンポン演技〔ガールスカウト岡山県第18団〕





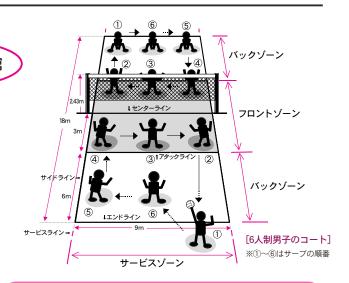
<基本的なルール>

6人制バレーボールは、中央のネットで分けられたコートの 中に、1チーム6人ずつの選手が入り、ネット越しに両チーム が身体のどこか(基本的には手)を使い、3回以内の打数で相 手コートにボールを打ち返していく競技です。

味方の攻撃が決まるか、相手チームがミスや反則をした場 合に、ボールの打ち合い (ラリー) の勝者となり、サーブ権の有 無に関わらず、1点を獲得します。(ラリーポイント制)

試合は5セットマッチで行われ、25点(5セット目は15点)を 先取したチームが1セットを獲得し、3セットを先取したチー ムがその試合の勝者となります。ただし、得点が24-24(5セッ ト目は14-14)となった場合は、得点が2点差となるまで試合 を続けます。

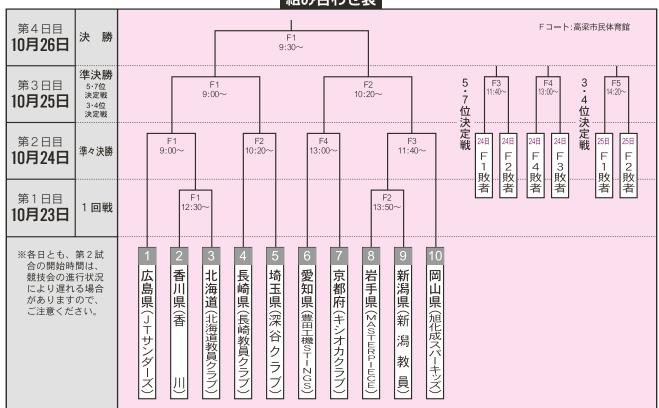
また、チームの他の選手と異なる色のユニフォームでプレー する選手がいますが、これは、リベロプレーヤーと呼ばれる守 備専門の選手で、バック位置にいるどの選手とも交代ができ、 守備の要として活躍します。



<観戦のポイント>

バレーボールは、ボールをつなげて相手に返していくラ リーの応酬と、ちょっとした勢いの差が得点に現れ、勝敗を 左右するラリーポイント制による、スピーディーな試合展開 が見どころです。このほか、レシーブ、トス、スパイクの連携 による多彩な攻撃や、それに対する守備の駆け引き、また成 年男子ならではのパワフルなプレーも必見です。

組み合わせ表



さあ国体派

応援に行こ

開始式日程 開始式(9:00~9:40)

アトラクション(9:50~10:15)

- 京都洞仙流渡り拍子〔大津寄渡り拍子保存会〕
- ○火縄銃空砲演武[備中松山藩古銃鉄砲組]



<基本的なルール>

ソフトボールは、対戦する2チームがそれぞれ攻守に分かれ、攻守を 交代しながら試合を進める競技ですが、野球とは違う、さまざまな特徴を 持っています。

投手は、打者に対して必ず下手投げで、また手と手首が体側線を通過 しながらボールを離さなければなりません。

また、走者は、投手がボールを持って投手板の周辺に描かれた円内に 入っている時は投手の手からボールが離れるまで塁を離れることはできず、盗塁も事前のリードが許されないので、離塁が早すぎるとアウトを宣告されます。

7回の試合終了までに多くの得点を獲得したチームが、その試合の 勝者となりますが、同点の場合は延長となります。延長8回からはタ イブレーカーという、表裏とも無死二塁の状況を設定して攻撃を開始 する方法で、いずれかのチームがより多く得点するまで継続して勝敗 を決定します。

競技場は、男子の場合、本塁から外野フェンスまでの距離は76.2m以上。塁間も18.29mと、野球に比べ2/3の距離となっており、一塁には、守備者と打者走者の接触プレーによる事故を防止するための、白とオレンジの2つのベースを置きます。



<観戦のポイント>

短い投球距離 (男子14.2m) から投げられる 投手の剛速球 (男子で時速 約120km/h、体 感速度にすると約160km/h)、風車のように 腕を一回転させて、その遠心力を利用してボ ールを投げるウインドミルという、独特の投球 モーションから繰り出される数々の変化球、そ れに鋭いスイングとバンドで対抗する打者、 また一瞬の守備のミスをついての盗塁など、 投げる・打つ・走るすべての場面での野球とは 違ったスピード感と迫力にご注目ください。

組み合わせ表

